【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成20年9月4日(2008.9.4)

【公開番号】特開2008-6016(P2008-6016A)
【公開日】平成20年1月17日(2008.1.17)
【年通号数】公開・登録公報2008-002
【出願番号】特願2006-178773(P2006-178773)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｇ　10/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｇ　10/00　　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】平成20年7月22日(2008.7.22)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
患者を上方から覆う医療用テントであって、
処置者が患者に対して救命処置を行う開口部を側面の一部に設けるとともに底面を解放した形状を有するシートと、
前記シートを支持する支柱と、を有し、
前記シートは、内部で救命処置が行われていることを知らしめる表示を有し、且つ、収納時および使用時のいずれにおいても前記支柱に張り渡され、使用時に前記支柱を伸開することにより展開する、
ことを特徴とする医療用テント。
【請求項２】
前記シートは、前記表示を前記側面の外表面上に有する、
ことを特徴とする請求項１記載の医療用テント。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００９
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００９】
本発明の医療用テントは、患者を上方から覆う医療用救命テントであって、処置者が患者に対して救命処置を行う開口部を側面の一部に設けるとともに底面を解放した形状を有するシートと、前記シートを支持する支柱と、を有し、前記シートは、内部で救命処置が行われていることを知らしめる表示を有し、且つ、収納時および使用時のいずれにおいても前記支柱に張り渡され、使用時に前記支柱を伸開することにより展開する構成を採る。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１０
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】削除
【補正の内容】